

成人・老年看護学実習 I（慢性期の看護）

I. 目的

長期にわたる健康障害をもつ対象を総合的に理解し、疾病との共存を図り、対象のQOLを高めるための看護が実践できる基礎的能力を養う。

II. 目標

1. 長期にわたる健康障害を持つ対象を身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解できる。
2. 長期にわたる健康障害を持つ対象の身体機能の維持向上に向けた援助ができる。
3. 長期にわたる健康障害を持つ対象に必要な社会生活を支える援助が理解できる。
4. 長期にわたる健康障害を持つ対象および家族の自尊心を尊重した援助ができる。

III. 実習時期

2年次後期～3年次後期

IV. 実習場所

南岡山医療センター：1階・2階西・3階・4階

V. 行動目標および学習内容

実習目標	行動目標	学習内容
1. 長期にわたる健康障害を持つ対象を身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解できる。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 長期にわたる健康障害を持つ対象の特徴、合併症、予後が述べられる。 2) 長期にわたる健康障害を持つ対象の精神的側面が述べられる。 3) 長期にわたる健康障害を持つ対象の社会的側面が述べられる。 4) 長期にわたる健康障害と治療が日常生活に及ぼす影響について述べられる。 	慢性期疾患の病態生理・特徴、慢性疾患の経過、予後、合併症、二次的障害（摂食嚥下障害、筋力低下、神経麻痺、関節拘縮、骨折等） 告知、病気の受容、不安、認知 生きる希望や目標、生きがい 障害受容過程、危機理論、病みの軌跡 情緒、家族関係、生活史、生活環境、社会的役割（家庭、職場、地域）とその変化、社会資源、社会的支援 セルフケア行動形成への影響要因、運動機能障害、神経障害、嚥下障害、構音障害、呼吸障害、それらに対する治療
2. 長期にわたる健康障害を持つ対象の身体機能の維持向上に向けた援助ができる。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 長期にわたる健康障害を持つ対象の異常を早期に発見するための観察ができる。 2) 長期にわたる健康障害を持つ対象の症状が悪化しないための援助が実施できる。 	慢性疾患の経過プロセス、慢性期にある健康障害の病状のフィジカルアセスメント 治療（症状のコントロール、悪化の予防、安静療法、酸素療法、薬物療法、運動療法、食事療法）・検査（機能障害の状態把握）に伴う看護、呼吸管理、感染予防、褥瘡予防

実習目標	行動目標	学習内容
	3) 長期にわたる健康障害を持つ対象の反応からニーズを読み取ることができる。 4) 長期にわたる健康障害を持つ対象に起こりうる二次的障害を予防するための日常生活援助ができる。 5) 長期にわたる健康障害を持つ対象の残存機能、潜在能力を生かした援助が実施できる。	長期にわたる健康障害を持つ対象の状態に応じたコミュニケーション（文字盤・意思伝達装置・身体機能に応じたスイッチ機能等含む） 二次的障害の発生要因・機序と予防策、安全な援助の工夫、事故防止、危険予測、ポジショニング リハビリテーション、患者教育または学習支援、環境調整
3. 長期にわたる健康障害を持つ対象に必要な社会生活を支える援助が理解できる。	1) 長期にわたる健康障害を持つ対象にとって活用できる社会資源と法的根拠が述べられる。 2) 長期にわたる健康障害を持つ対象を取り巻くチーム医療の側面から看護師の役割が述べられる。 3) 長期にわたる健康障害を持つ対象に必要な生活指導・支援が計画・実施できる。	活用可能な社会資源、経済支援のための制度、医療費助成制度、障害者総合支援法、身体障害者手帳、セルフヘルプ・グループ 関連職種との連携の必要性と内容、サポートネットワークづくり（保健・医療・福祉の連携）、退院調整、継続看護（外来・在宅・施設） 社会復帰に向けた自己管理能力拡大への援助、退院後、生活能力を維持し日常生活が継続できるための援助、生活指導がもたらす効果、療養法の折り合い、生活と自己管理の調整
4. 長期にわたる健康障害を持つ対象および家族の自尊心を尊重した援助ができる。	1) 長期にわたる健康障害を持つ対象および家族が健康障害についてどのように受け入れているか述べられる。 2) 長期にわたる健康障害を持つ対象および家族の自尊心への配慮や自己管理支援、家族の役割遂行能力を引き出す援助ができる。 3) 長期にわたる健康障害を持つ対象が思いを表出できる関わりがもてる。	障害受容過程（受容段階に応じた支援）、危機理論、役割の喪失・変化、自責の念 自己決定への支援、自己管理支援（内発的動機付け、自己効力感、ストレスコーピング、エンパワメント、成人学習理論、認める、ねぎらう、意思決定、アドボカシー、家族の役割遂行能力を引き出す援助） 対象に応じたコミュニケーション、環境調整